

PRESS RELEASE

2006年3月30日

株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、「SMF」に関する特許権を取得

株式会社インターネットイニシアティブ（IIJ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木幸一、コード番号：3774 東証マザーズ）は、2003年2月に発表した「SMF」の基本動作に関する特許権を取得しましたのでお知らせいたします。

【特許の概要】

特許番号： 特許第 3774433 号
発明の名称： ネットワーク接続手段の集中管理システム及び方法

SMF は、IIJ が独自開発した集中管理型ネットワークマネージメントシステムです。企業や家庭に設置される通信機器や家電製品を中央管理サーバにて一元管理することにより、複雑な初期設定や設定変更を行うことなくネットワークサービスの利用が可能となります。具体的には、以下の機能を提供します。

- ・ SMF 機能を搭載した通信機器をネットワークに繋げ、電源を入れるだけで各種設定が自動的に完了するゼロ・コンフィグレーションからのオートコンフィグレーション機能
- ・ 各種設定情報の追加・削除を中央管理サーバから各通信機器へ送り込むプッシュ型送信機能
- ・ 通信機器の動作状態を常時監視・運用する自動監視機能

今回の特許取得は、ネットワークに接続する際の機器への直接的な設定作業（コンフィグレーション）を「ゼロ」にした SMF の新規性と独自性が認められたものです。

【本発明の背景とメリット】

従来までは、ネットワークの環境設定の度に、専門知識を持つ技術者が、ルータなど通信機器一台一台に対して設定作業（コンフィグレーション）を実施していたため、多くの費用と時間を要しておりました。この課題を解決すべく開発されたのが、SMF の自動設定と集中管理の仕組みです。

SMF のネットワークマネージメントシステムを利用した場合、通信機器にネットワークを接続し、電源を入れるだけで各種設定が自動的に完了します。これにより、利用者は通信機器を全く意識せずに、高度で安全な企業内ネットワークサービスやホームネットワークサービスを簡単に利用することが可能となります。

【本発明を利用したサービス展開と今後】

IIJ は、これまで SMF を基盤とした「IIJ SMF サービス」や「IIJ Internet-LAN サービス」など自社サービスを展開してきたほか、多くの企業へ SMF 技術を提供してまいりました（次ページ、一覧表参照）。また更に、SMF を応用してネットワーク機器の機能生成を自動的に実現するオートジェネレーション技術を開発し、現在、特許出願中です（特願 2005-321082）。

IIJ は、多様なネットワーク環境において、SMF がさらに広く利用されるように、積極的に活動を進めてまいります。

■ SMF を基盤とした IIJ サービス

サービス名	発表日	サービス概要
IIJ SMF サービス	2003 年 6 月 24 日	IIJ の自社開発ルータ「SEIL」を集中管理するサービス
IIJ Internet-LAN サービス	2005 年 10 月 5 日	広域イーサネット WAN 環境を手軽に構築するサービス

■ SMF を基盤とした他社サービス

サービス	発表日	事業者名
KCOM SMF サービス	2004 年 4 月 19 日	株式会社 KDDI ネットワーク&ソリューションズ株式会社（旧社名：株式会社 KCOM）
SMF SETTERFREE	2004 年 6 月 24 日	NEC ネットエスアイ株式会社（旧社名：日本電気システム建設株式会社）
QTN Net SMF サービス	2004 年 11 月 8 日	九州通信ネットワーク株式会社
OCN-SMF サービス	2006 年 1 月 30 日	NTT コミュニケーションズ株式会社

■ SMF 機能を搭載した他社通信機器

製品名	発表日	事業者名
FutureNet MA-410-SEIL シリーズ	2005 年 2 月 22 日	センチュリー・システムズ株式会社
BB MediaRouter	2005 年 10 月 14 日	沖電気工業株式会社

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 川上、手島

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@iij.ad.jp URL: <http://www.iij.ad.jp>